

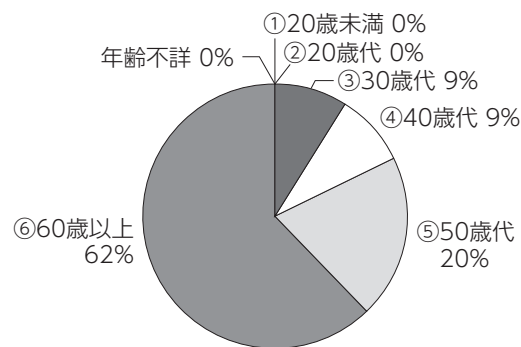
石巻会場

アンケート集計結果

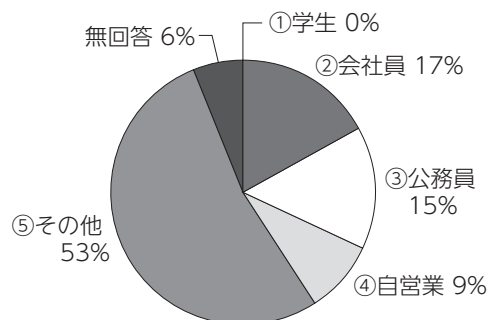


1 年齢構成

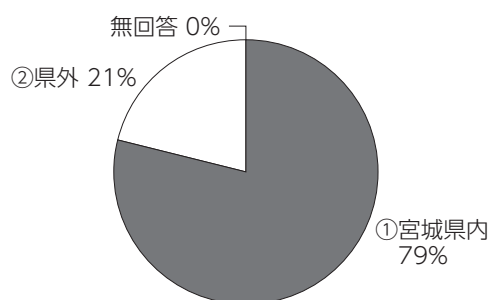
① 20歳未満	0人
② 20歳代	0人
③ 30歳代	3人
④ 40歳代	3人
⑤ 50歳代	7人
⑥ 60歳以上	21人
年齢不詳	0人

**2 職業構成**

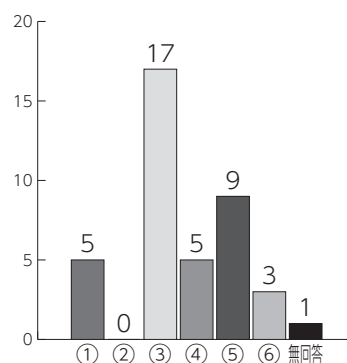
① 学生	0人
② 会社員	6人
③ 公務員	5人
④ 自営業	3人
⑤ その他	18人
無回答	2人

**3 住まい**

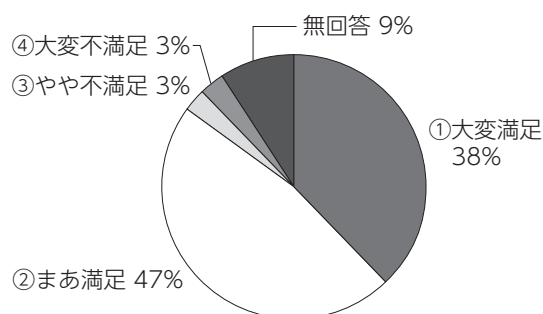
① 宮城県内	27人
② 県外	7人
無回答	0人

**4 本シンポジウムを知ったきっかけ (複数回答)**

① 新聞	5人
② テレビ	0人
③ チラシ	17人
④ インターネット	5人
⑤ 知人・家族	9人
⑥ その他	3人
無回答	1人

**5 本シンポジウムについて****(1) 全体満足度**

① 大変満足	13人
② まあ満足	16人
③ やや不満足	1人
④ 大変不満足	1人
無回答	3人



(2) 自由記入欄より

コンサート 力強い歌声に元気づけられました。ありがとうございました。

東日本大震災の岩手県の実況について、鈴木るり子様からの具体的な報告は大変有意義でした。自然の災害から我々は何を学ぶべきなのか、参考になる点が多々あった様に思います。ありがとうございました。

第1部シンポジウム 特に奥田さん、友廣さんの支援の仕方、方法が素晴らしい。支援に対する基本的考え、理念に関心した。遠くから来てくださっている支援の方々に感謝したい。手話の人がすばらしかった。パソコン要約筆記の方々の仕事も正確でよかった。共にすばらしかった。

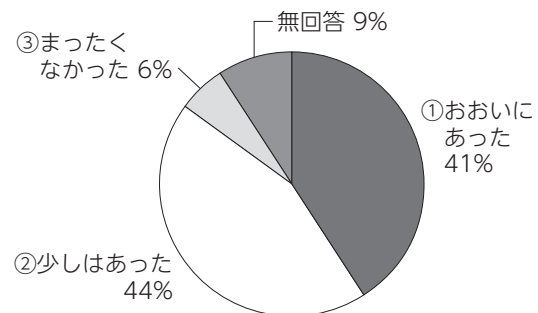
シンポジウムで絆の意味について実感しました。「Think Global, Act Local」の言葉を思い出しました。素晴らしい実践発表でした。

近江さんの「東日本大震災～石巻地域で起きたこと～」がよかった。石巻日日子ども新聞の発行はとても意義のある事だと思います。子ども達の明るい未来の為に今後も継続して下さい。

※主な回答を抜粋

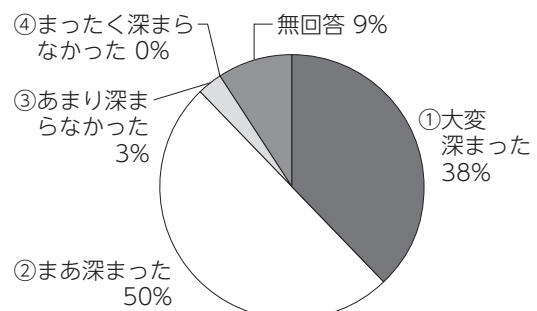
6 本シンポジウム参加以前に、人権問題についてどのくらい関心や理解があったか

① おおいにあった	14 人
② 少しはあった	15 人
③ まったくなかった	2 人
無回答	3 人



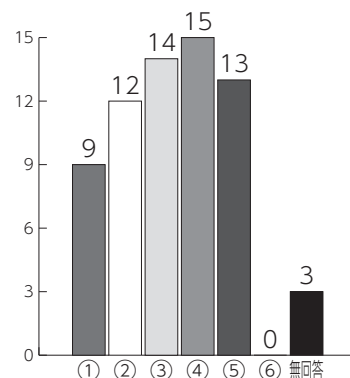
7 本シンポジウムに参加して、人権問題についての関心や理解は深まったか

① 大変深まった	13 人
② まあ深まった	17 人
③ あまり深まらなかった	1 人
④ まったく深まらなかった	0 人
無回答	3 人

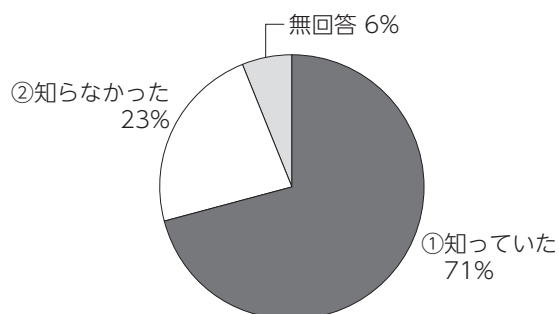


8 本シンポジウムに参加して、何か行動しようと思ったか（複数回答）

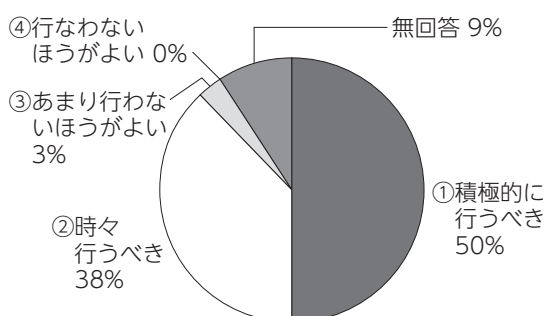
① 被災地支援を行いたい	9 人
② 人権問題に関心を持ち、偏見を持ったり、差別をしないようにしたい	12 人
③ 人権問題について、もっと知識を深めたり、勉強したりする機会をもちたい	14 人
④ 今回のイベントの内容を、友だちや家族に説明し、話したい	15 人
⑤ ほかの人権問題に関するイベントにも、機会があれば参加したい	13 人
⑥ その他	0 人
無回答	3 人

**9 国や地方自治体が、広く人権啓発事業を行っていることは知っていたか**

① 知っていた	24 人
② 知らなかった	8 人
無回答	2 人

**10 今後、このようなシンポジウムを行なうべきだと思うか**

① 積極的に行うべき	17 人
② 時々行うべき	13 人
③ あまり行わないほうがよい	1 人
④ 行なわないほうがよい	0 人
無回答	3 人



11 今回のシンポジウムについてのご意見や今後開催してほしいテーマなど（自由記入）

今回のテーマ「震災」と「人権」を結び付ける事に興味がありました。復興とは決して一方的なものではない事を改めて感じ、私自身も誰かの為に何をして行くかを真摯に考えてこれからも生きていきます。

東日本大震災の復興に向けて、さまざまな方々が関わり、力を注いで下さったと思うので、また、このようなシンポジウムが開かれればいいなと思いました。お一人お一人のお話が、心に深く響きました。ありがとうございました。パネリストお一人お一人の持ち時間が少なく、もっと聴きたいなあと思いました。

パネリストの皆さんの体験談を拝聴し、様々な生き方が分かり共鳴したり、刺激をいただいたり、今後の生活の仕方の方向性にプラスになりましたので、又、いろいろな方々の体験談を拝聴したいと思います。

自分も被災しているのではという気持ちが強く、表面だけの理解だった。今回の数多くの支援とその効果や今後に望むことを知り、自分を反省し、今まで以上に関りをもつことの大切さ、必要性を感じた。今、実際に自分が行なっている支援や委員の仕事を継続していきたい。

事前広報にもっと工夫があってもよかったのではないかと。稲積さん、奥田さんは北九州の方とのこと。私も石巻の震災ガレキ処理にいち早く心あたったかい手をさしのべてくれたのが北九州市、ありがたい気持ちでいっぱいです。奥田さんから“きずな”について話をして頂きました。日本みんながもっともって“きずな”が醸成されていくことを願うものです。

※主な回答を抜粋

広報内容

広報実績

No.	事 項	実施内容
1	新聞広告	・3紙に半5段広告を掲載。 河北新報及び石巻日日新聞：平成25年8月17日（土） 石巻かほく：平成25年8月18日（日）及び8月24日（土） ・1紙に小枠広告を掲載。 読売新聞東京本社版：平成25年8月11日（日）
2	ラジオ広告	・TBCラジオに20秒CMを10本放送、60秒生CMを3本放送。 平成25年8月17日（土）～8月26日（月）の期間。
3	バナー広告	・開催2週間前よりMarketOne（宮城県内）を実施。 クリック保証型：1,000クリック／1,500,000imps
4	広報用チラシの配布	・広報用チラシを関係機関等に配布、掲出を依頼。 仙台法務局（4,000部） 全国の法務局・地方法務局（735部）※仙台法務局を除く 宮城県（1,000部） 石巻市（700部） 宮城県内市町村（690部）※石巻市を除く。 後援団体（255部） シンポジウム実施会場（30部） その他、全国の自治体などに配布。 ※チラシ印刷部数：12,000部
5	イベント情報サイトへの 広報記事掲載	・インターネット上のイベント情報サイトに広報記事を投稿、掲載。全国イベントガイド、WAMNET（ワムネット）など計16サイトに掲載。
6	メールマガジンの配信	・本シンポジウムの開催を案内するメールマガジンを計3回配信。
7	人権ライブラリーホーム ページへの広報記事掲載	・人権ライブラリーホームページのイベント情報コーナーに広報記事を掲載。
8	人権センターホームペー ジへの広報記事掲載	・人権センターホームページのイベント情報コーナーに広報記事を掲載。
9	各種ボランティア団体等 への案内メール配信	・震災関係を中心とした各種ボランティア団体等に対して、案内メールを配信。配信先は約700件。

新聞・バナー広告

[illegible]

8/31 (土)

人権シンポジウム in 石巻

震災と人権

～一人一人の心の復興を目指して～

東日本大震災から2年が経過した被災地の現状や、復興の状況・課題について、被災地へ「書」で復興支援活動をしているの方々から発信していただくことになった、被災地復興の課題点を人権的観点から考えます。この取り組みをお待ちしています。

石巻市遊楽館 かなんホール
(宮城県石巻市幸町山1-1)

定員 250名 事前申込制 / 先着順

【シンポジウム】

県民 菊池 (公益財団法人生活文化創造センター 代表理事)
友近 弘一 (一般社団法人心づな代表)
友近 弘一 (株式会社心づな代表理事 代表 藤原桂枝代)
鈴木 寿子 (石巻市復興課 大平 孝)

模範 演説 (ジャーナリスト、元日本新聞編集局長、元NHKアナウンサー、元NHK解説委員、元NHK総合司会、元NHK人権啓発推進委員会委員)

【コンサート】
友石 竜也 (劇団四季出演)

【資料展示】

- ・全国の市民や公民団体等が作成した人権啓発資料
- ・人権啓発人権平等のシンボルマーク
- ・石巻市にだけ作られた復興支援メッセージ
- ・石巻市にだけ作られた復興支援メッセージ

●石巻市遊楽館かなんホール、徒歩約20分
●石巻川以東側は定着路事務所下す

参加費 参加費 参加費

●企業(団体)・所属、氏名・年齢、3.電話番号、FAX番号、Eメールアドレス、住所(所属)、7.人権センターからの情報提供の希望を明記の上、以下の方法で人権シンポジウム in 石巻 事務局へお申し込みください。

郵送 公益財団法人 人権啓発教育発達センター【人権シンポジウム in 石巻】事務局
〒110-0021 東京都港区芝大門2-10-12 KD 4F 芝大門4F

FAX **03-5777-1803** **Eメール** **event2013@inken.or.jp**

事前申込締め切
8月30日(AM)

●申し込み受付は、2週間以内です。人権啓発ファックスとEメールでも受付いたします。●シンポジウムの申し込みは人権啓発センターに、郵送にてご連絡ください。

公益財団法人 人権啓発教育発達センター【人権シンポジウム in 石巻】事務局 TEL.03-5777-1802 (代表) ホームページ <http://www.inken.or.jp>

〒110-0021 東京都港区芝大門2-10-12 KD 4F 芝大門4F 人権啓発センター内 公益財団法人 人権啓発教育発達センター

2013
8/31 [土]
 時間 13:30~17:30
 (開場 12:30)
入場無料

人権シンポジウム in 石巻
震災と人権

～一人一人の心の復興を目指して～

東北大震災から2年が経過した被災地の現状や、復興の状況、課題について、被災地での復興支援活動をしている方々から発言していただくことにより、改めて震災復興の問題点を人権の観点から考えます。皆様の実現をお待ちしております。

会場 **石巻市遊楽館 かなんホール**
(宮城県石巻市大曲町1-1-1)

【シンポジウム】
奥田 知宏 (公益財団法人共生社会建設財団 代表理事)
荒波 裕一 (一般社団法人東北復興支援センター 代表理事)
鈴木 智子 (石巻看護福祉大学 学長) 他

定員 250名 事前申込制 / 先着順

【シンポジウム】
相模 直次郎 (ジャーナリスト、元日本新聞関係者)
 元日本新聞関係者、元日本新聞関係者、元日本新聞関係者
 元日本新聞関係者、元日本新聞関係者、元日本新聞関係者

【シンポジウム】
相模 直次郎 (ジャーナリスト、元日本新聞関係者)
 元日本新聞関係者、元日本新聞関係者、元日本新聞関係者
 元日本新聞関係者、元日本新聞関係者、元日本新聞関係者

● 13日午後5時開場後入場、徒歩約20分
 ● 13日午後17:30入場開始後入場、徒歩約20分

【コンサート】
友石 竜也 (前首相官邸 出陣)

【資料展示】
 ・全国の地方公共団体等が作成した「人権啓発資料」
 ・人権関係に関する資料
 ・石巻子どもたちが作った震災関連メッセージ 他

● 企画 (団体) 3名・所属、3名前着、3名電話予約、3名FAX予約、3名メールアドレス、3名住所(所在地)。1人権センターからの情報提供の希望者の上、以下の方法で人権シンポジウム in 石巻 事務局へお申し込みください。
新 便 公益財団法人 人権啓発推進センター【人権シンポジウム in 石巻】事務局
 〒103-0112 東京都港区芝浦4-10-12 KDX 芝浦ビル内
FAX ☎ 03-5777-1802 **Eメール** event2013@jinken.or.jp
 公益財団法人 人権啓発推進センター【人権シンポジウム in 石巻】事務局 TEL 03-5777-1802 (代表) ホームページ http://www.jinken.or.jp

【半5段広告】
(左上)
河北新報 平成25年8月17日(土) 朝刊掲載
エリア:宮城県
部 数:467,888部

(右上)
石巻日日新聞 平成25年8月17日(土)夕刊掲載
エリア：石巻市周辺
部数：14,000部

(左下)
石巻かほく 平成25年8月18日 (日)
平成25年8月24日 (土) 掲載
エリア: 石巻市周辺
部 数: 40,000部

【小粋広告】
読売新聞東京本社版 平成25年8月11日（日）朝刊掲載
エリア：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、
山梨県、静岡県、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、
福島県、新潟県、長野県
部 数：6,527,511部


 入場無料
 人権シンポジウム in 石巻
 被災地の現状をご存知ですか？
 震災と人権
 ●日時 2013年8月31日[土]
 ●会場 石巻市道楽館 かなんホール
 ●主催 法務省

【バナー広告】

2013
8/31 [土] **入場無料** 法務省主催

人権シンポジウム in 石巻

震災と人権

被災地の現状をご存知ですか？

石巻市遊楽館かんなホール

人権イメージキャラクター
 人KENまもる君、人KENあゆみちゃん

実施内容の周知

YouTube 人権チャンネル

人権シンポジウム in 石巻の様子は、YouTube人権チャンネルにおいて、動画を配信した。

<https://www.youtube.com/jinkenchannel>



採録記事

読売新聞・朝刊において、人権相談窓口等の広報記事とともに、人権シンポジウム in 石巻の採録記事が掲載された。

[illegible]

（中）

（中）人権シボウウ（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）人権シボウウ（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）人権シボウウ（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）人権シボウウ（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）人権シボウウ（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）人権シボウウ（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

（中）人権シボウウ（中）

（中）

（中）

（中）

（中）

YOMIURI ONLINE（読売新聞）にて採録記事が掲載された。

【掲載日】

読売新聞西部本社版：平成25年10月12日（土）
北陸支社版：平成25年10月12日（土）
東京本社版：平成25年10月13日（日）
北海道支社版：平成25年10月13日（日）
中部支社版：平成25年10月13日（日）
大阪本社版：平成25年10月14日（月）

採録記事・新聞広告の効果測定結果

読売新聞の採録掲載については、広告の効果を把握するため、首都圏（東京・神奈川・埼玉・千葉）、近畿圏（大阪・京都・兵庫・滋賀・奈良・和歌山）、北海道、中京圏（愛知・岐阜・三重）、福岡県に居住し、読売新聞を定期購読する15～69歳の男女個人を対象にパソコンを利用したウェブ調査を実施した。調査結果の概要は以下のとおりである。

■接触度は、67.5%

※「確かに読んだ（見た）」又は「読んだ（見た）ような気がする」と回答

■理解度は85.0%

※設問「紙面（広告・記事）が理解できた」に対し「あてはまる」又は「ややあてはまる」と回答

■関心度は65.7%

※設問「紙面（広告・記事）に興味を持った」に対し「あてはまる」又は「ややあてはまる」と回答

■好感度は69.7%

※設問「紙面（広告・記事）に好感を持った」に対し「あてはまる」又は「ややあてはまる」と回答

■「人権シンポジウムin石巻」の記事内容についての理解度は58.4%

■「相談窓口やサイトなど」の認知度は「いずれもこの広告を見て初めて知った」が65.5%。

■人権イメージキャラクター「人KENまもる君」「人KENあゆみちゃん」の認知度は18.5%

※「具体的なキャラクター名まで知っていた」又は「見たことはあったが、具体的なキャラクター名について初めて知った」と回答

■人権シンポジウムへの参加経験者は1.3%

■人権シンポジウムへの参加意向者は65.0%。うち、参加意向の条件は、「自宅近くで開催なら参加したい」が38.2%、「興味のあるテーマなら参加したい」が29.0%、「一人ではなく、友人、家族、会社の同僚等と一緒に参加したい」が12.9%

■「広告閲覧後の人権問題に対する関心・理解度」は81.7%

■設問「広告閲覧後、人権について何か行動をしようと思ったか」について、「人権に関する意識を深めたい」が72.8%、「人権に関するイベントに機会があれば参加したい」が51.5%

■「新聞広告の継続」について、「継続すべき」が89.4%

※「積極的に行うべき」又は「時々行うべき」と回答